

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第 287 号 (部内資料)

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会 (京都総評)
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL https://www.labor.or.jp/sohyo/
(発行責任者) 梶川 憲 (編集責任者) 吉岡 勝

京都労働相談センター

電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

1

シフト減らされた
働くお悩み相談
京都労働センター
0120-378-060
(月~金 10時から18時)

パワハラ
いじめ
解雇
雇止め

大幅賃上げ 底上げめざし 24春闘勝利へグッツシュ!

京都総評は1月5日に、4年ぶりに飲食を伴う従来の形式で約100人が参加した新春旗びらきを行い、京都市長選挙、24春闘を勝利へ決意を固め合い、2024年の活動をスタートしました。1月9日には「24春闘スタート宣言」を行い、「大幅賃上げ・賃金底上げを労働組合といっしょに実現しよう」と市民にアピールしました。

24春闘で物価高騰を上回る大幅賃上げと賃金底上げを勝ち取り、仲間を増やして一緒にたたかろう2024年にしていきましょう。

公共の役割を痛感

新春旗びらきであいさ

つした梶川議長は、「能登半島地震で、改めていのちを守る自治体の役割、公共の役割の重要性を痛感した。今の京都市政のもとで、保健所の統廃合がすすめられ、消防職員も削減されてきた。公共の役割に背を向ける政治は、国でも地方でもありえない」と強調し、「目

タテカン裁判支援を訴える京大職組の高山さん



旗びらき 1/5



24春闘スタート宣言 1/9



大幅賃上げを実現しようとスタート宣言でアピール

福山和人さんが来賓あいさつ

23春闘から23秋闘へと続けた官民一体で賃上げを求めてきた流れをさらに大きくして、すべての労働者の賃上げ、最賃大幅引き上げ、くらせる年金を実現しよう」と訴えました。

労働組合といっしょに賃上げを

1月9日の「24春闘スタート宣言」では、梶川議長、JMITU・山本委員長、福祉保育労・澤井書記長、化学一般・福水委員長、全国一般京都生協労組・池田委員長、海藤副議長から訴え、

「労働組合といっしょに賃上げを」という声をあげて、物価高騰を上回る大幅賃上げ、最賃1500円を実現しよう「市民のいのちとくらしを守る京都市政を実現しよう」とアピールしました。

官民一体の賃上げの流れを24春闘でさらに大きくして、全員参加の24春闘、そして京都市長選挙勝利へ全力をあげましょう。

京都府・京都市に

予算要請行こう

京都府・12月20日 京都市・12月21日

原価価格の高騰・異常な物価高の影響が一層深刻になっています。このうち、来年度予算編成にあたって、住民のいのちとくらし、雇用と営業を守ることが急務であり、その役割発揮と国への予算発動を要請するこ



予算要求書を手交

12月20日の京都府予算要請では、「すべての労働者の賃上げのために、賃上げを実施した中小企業に対して人件費への直接支援施策を検討すること、知事の呼びかけで民間取引における価格転嫁の実効性を確保する施策を行うこと」や「医療・介護・福祉労働者の処遇改善を目的とした

TUBUYAKI

先日1月8日の成人の日、各地で「二十歳の集い」などの式典が開催された。地震と津波が襲った被災地

は、式典どころでなからうが、そんな今年の成人の日、うちの長男が二十歳の新成人となった。これといって何をしたらいいかわからないが、よくここまで育ててくれた(妻のワンオペ子育てのおかげ)と自分としては珍しく感慨深い気持ちになった▼長男が式典から持ち帰ったチラシの中に面白いものがあった。京都新聞「20年前を新聞で振り返る」という冊子。当時の10大ニュースが並んでいる。とりわけ大きく目を引いたのが「新型コロナウイルス」と「自衛隊イラク派遣・有事関連法案」▼20年を経て、新型コロナウイルスは新たな新型となり猛威を振るい、現場に直面する労働者は疲弊した。防衛政策は予算の大幅拡大が強引に推し進められ、武器輸出までする国に▼わが子の世代には「良い社会を」という気持ちも携え組合活動を続けてきたが、結果は落第点だったよう。さあ、心機一転。ここから先は、そう遠くない未来に直面するかも知れない孫の世代のために活動をガンバろう。(TF)

福祉保育労働支部の仲間たちでパフォーマンス



福山さんの話を聞く参加者

1/10

京都に福を呼ぶつどい

1月21日告示、2月4日投票で行われる京都市長選挙。つなぐ京都2024から無所属市民派として立候補する福山和人さんを必ず京都市長にしよう。1月10日、みやこめっせ（左京区）で「京都に福を呼ぶつどい」が行われ、2500人の市民が集まり、熱気に包まれました。

くらし。ここから 京都再生 福山和人さんで京都市政を変えよう!!



福山和人さんで京都市政を変えよう!!

庶民にお金を使うのが最良の経済政策

まずはここから

「すぐやるパッケージ」

5つの無償化 × 4つの安心

- 子どもの医療費を高校卒業まで無償化
- 小中学校の給食をまず半額無償化
- 第2子以降の保育料無償化
ひとり親家庭の保育料は一人目から無償化
- 18歳まで国保料の均等割無償化
- 返さなくてよい京都市版給付型奨学金の創設
- 削られた保育園の補助金を元にもどす
- ひき上げられた学童保育料をひき下げ
- 巨大センターでなく学校調理で全員制中学校給食の実施を
- 値上げされた敬老乗車証の負担をひき下げ

今度こそ必ず勝とう!! 福

つどいで決意と政策を語り、つなぐ京都2024から無所属市民派として立候補する福山和人さんを必ず京都市長にしよう。1月10日、みやこめっせ（左京区）で「京都に福を呼ぶつどい」が行われ、2500人の市民が集まり、熱気に包まれました。

お金で動く政治ではなく、市民とともにつくる政治に

with/パライヤ 日常のひとコマ

時代の流れ

全国一般労働組合 林 眞也

2024年春をもって、新幹線の「喫煙ルーム」を廃止することが発表されました。

専従者になり、東京に行くことが増え、いつも利用していた場所が無くなるのは辛いです。これからは、約2時間我慢を頑張ります。

あなたのパシャ写真募集!

【応募方法】①画像1枚、②タイトル、③コメント100〜200字程度、④お名前（掲載はペンネーム可）、⑤所属、⑥プレゼントの送り先を書いて、京都総評までメールでお送りください。掲載された方には図書カード（1000円分）を贈呈します。

お金で動く政治ではなく、市民とともにつくる政治に

「行財政改革」を見直すこと約しているのは私だけ。強調しました。そして、「子育て全力応援パッケージ」として、子どもの医療費、学校給食（当面半額）、第2子以降の保育料、18歳までの国保料均等割、給付型奨学金創設、の「5つの無償化」の政策を述べ、「これは市長のやる気次第でできること、一緒に京都市を変えていこう」と力強く訴えました（囲み参照）。

こんな京都にしたいなあ

「まちの匠事業」の再開 京建労

仕事に見合った処遇の保障を 福祉保育労働支部

子どもたちの元気な声は街の宝物 京教組

能登半島地震で再認識したのは、住宅の耐震点検と耐震補強の重要性です。1981年以前着工の木造住宅を対象とした、耐震改修を支援する「まちの匠事業」がありますが、行財政改革推進のなかで休止されました。この地震を機に京都市にさらに強く再開を要望したいと思います。今後、木造仮設住宅の建設など、現地のニーズに沿った復興支援に備える予定です。

仕事の内容に見合った処遇が保障されていたら、この仕事を続けていこうと思う人は多いだろうな…「給与が10万円上がって完全週休2日」「しんどかった～ではなく、たのしかった～で終われる毎日」「子どもにちょっと待って後でねと言わずに、その時に一人一人にしっかりと向き答えてあげられる保育」「子どもも保護者も保育士も自分らしくいられる保育」

今の乏しい子育て施策、切り下げられた福祉のままでは、人口流出は防げません。子どもたち、青年たちの元気な声は、街の宝物。子どもたちがいきいき輝く地域・学校、教職員が子どものために専念できる職場、保護者が安心して子どもを託せる公教育を実現しましょう!